

第6回 グローバル法曹セミナー

今回の「グローバル法曹セミナー」では、毛利峰子先生（弁護士）をお迎えして開催いたします。毛利先生は、10年前に勤務先の法律事務所から米国へ留学し、学生時代から憧れていた国際機関で、現在、法律家・知的財産法の専門家という立場を生かしながら仕事をされています。講演の中では、米国留学・法律事務所勤務時代に経験したカルチャーショックに自分を鍛えられたこと、またミュンヘン、ジュネーブ、パリでの様々な価値観をもつ人々との交流を通して広がった世界についてお話いただく予定です。

また、毛利先生は、国際機関におけるほぼ全ての雇用契約（インターン、コンサルタント、短期契約、長期契約）を経験されています。仕事における失敗談や反省点などもお話いただく予定ですので、これから国際機関への就職を考えている方々など、興味をお持ちの方は奮ってご参加下さい。

テーマ：「国際機関で知的財産法制度を考える～実現したい『あなたの理想』がありますか？」

開催日時：2015年7月6日（月）19：00～
場所：南館 地下4階 2B41教室

ゲストスピーカー：毛利峰子先生（弁護士）

略歴

1997年 慶應義塾大学法学部卒業
2005年 スタンフォード大学ロースクール卒業
（LL.M. ニューヨーク州弁護士資格取得）
2010年 ミュンヘン大学法学部卒業
（Dr. jur. 法学博士）



主な勤務先

ユアサハラ法律特許事務所（東京）
Fross Zelnick Lerman Zissu, P.C.及び Duane Morris, LL.P（ニューヨーク）
マックス・プランク知的財産法・競争法・租税法研究所（ミュンヘン）
国連貿易開発会議（UNCTAD）事務局（ジュネーブ）
経済開発協力機構（OECD）事務局（パリ）
現在、世界知的所有権機関（WIPO）国際事務局に勤務

近年の出版物等

- “Patents, Repair and Recycling from a Comparative Perspective”, in *International Review of Industrial Property and Copyright Law*, 41 IIC 779 (2010)
- United Nations (2011), *Using Intellectual Property Rights to Stimulate Pharmaceutical Production in Developing Countries*, United Nations, New York and Geneva
- OECD (2012), *Meeting Global Challenges through Better Governance: International Co-Operation in Science, Technology and Innovation*, OECD Publishing, Paris
- OECD (2014), *National Intellectual Property Systems, Innovation and Economic Development*, OECD Publishing, Paris
- OECD (2014), *Emerging Policy Issues in Synthetic Biology*, OECD Publishing, Paris
- 「M&A や知財 国際弁護士走る」日経新聞朝刊（2014年5月27日）29ページ